



社会福祉法人 渚会

ちどり園

令和5年度事業報告

(重点事業)

- ・ビジョンの明確化(目的・目標の共有)
- ・経営健全化のための取り組みの実践
- ・人材育成(仲間づくり)

社会福祉法人渚会 事業報告書

〈経営理念〉

- I. ①利用者のより健康で文化的な日常生活の自立支援に向けて、専門職間の連携によるチームケアを行う。
②家族や地域住民との交流を図り、町民のための社会福祉ニーズに応える。
③福祉サービスの提供・向上を図るため、継続企業をめざす経営管理に徹する。
- II. 一人ひとりの歩まれた人生に共感し、一人ひとりの全てを受容し、一人ひとりの尊厳の保持に努め、自己決定と自立の支援に、ミッション(使命)とパッション(情熱)をもって施設サービスの提供を行う。

〈基本方針〉

「その人らしい あたりまえな 生活の実現」

利用者の尊厳を尊重し、本人と家族の思いに寄り添い「喜び・安堵・敬愛・娯楽」のある生活が送れるよう、安心と信頼のサービスを提供します。

総論

社会福祉法人渚会は、職員一同自らの専門的知識・技術及び倫理的自覚を持って、利用者とその家族、地域に対して最善の介護・福祉サービスの提供に努め、社会福祉の充実と発展に寄与することを旨とし、当法人の「経営理念」「基本方針」「倫理規定と行動指針」達成に向けて、当事業所の全職員が共有し、役職員一丸となり取り組んで参りました。

令和5年度事業計画においての重要課題である「経営健全化のための取り組み」について、その取り組みの一つひとつを丁寧に実践し、定期的なミーティング等で目標値と実績を照らし合わせ、適宜、見直しや改善を行いながら積極的に取り組みました。

健全化計画における多くの取り組みで、荒削りではありますが一定の評価ができる結果となっており、今後も「財政基盤」強化を追求しながら事業の継続・発展・拡大を目指していきたいと考えております。

各サービス部門においても、コロナ禍を経て、新しい介護福祉を創造しながら、日々の福祉サービスの提供に努めております。当事業所が実践する介護ブランド「自立支援介護」の確立と浸透は着実に事業所の特色となり、延いては強みとなっていることは間違いありません。

全てのサービス部門において、目標値の達成、あと一步という実績を上げることができ、全職員がビジョンを共有しながら目標値に向かい、各々の役割と責任を果たした成果と捉えております。

令和5年度に策定した「中長期経営計画」を基にしながら、今後來る時代の変革に対応できる組織作りと地域福祉の推進に取り組んで参ります。

I. 重点事業報告

- 1 ビジョンの明確化
- 2 経営健全化のための取り組みの推進
- 3 人材育成

II. 各部門報告

- 1 法人本部(社会福祉法人渚会)

2 施設サービス部門

特別養護老人ホームちどり園

地域密着型特別養護老人ホームちどり園

3 在宅サービス部門

ちどり園デイサービスセンター

ちどり園ショートステイ

4 居宅介護支援部門

ちどり園介護相談センター

III. その他

- 1 新型コロナウイルス感染症ほかの対応
- 2 能登半島地震の対応

I.重点事業報告

1 ビジョンの明確化

利用者満足度及び、職員満足度の向上を目指していく上で、経営基盤を明確に構築し、強固な土台作りが必要であり、渚会では「財務基盤」、「人材基盤」、「管理基盤」、「業務基盤」ごとに課題を抽出し、基盤強化に取り組んでおります。

進むべき方向性を固め、全職員がビジョンを共有しながら目標値を明確化し、定期的なミーティングを開催しながら状況把握と効果判定を実施し、成果をもって事業を積極的に推進する力を持つ組織づくりに取り組みました。

	令和5年度（2023-2024）	実施状況	備考
	令和5年度中に事業継続計画(BCP)を策定 (令和6年4月より義務化)		
経営計画	〈経営健全化計画の推進 立案と継続的な見直し〉		
	・ 定例ミーティングでの効果確認	実施	第3火曜日施設運営会議/毎月
	・ 目標値と実績評価、フィードバックの確立	実施	経営ミーティング/適宜
	〈人材育成、研修体制の確立〉		
	・ 法人全体で育成（OJT）、研修体制の一元化	実施	動画研修の活用など研修制度の充実に取り組む
	・ 自らの役割と責任の自覚の浸透	実施	自己管理シート、人事評価面談などを実施
	〈内部統制と業務の平準化、責任の所在を明確化〉		
	・ 多能工化（マルチスキル）	一部実施	総括主任職務をマルチ化、現場と運営を繋ぐ
	〈福祉人材に対する基本姿勢〉		
	・ 業務改善、効率化による負担軽減の継続検討	一部実施	
	・ 法人のビジョン、期待する職員の明示、浸透	実施	キックオフミーティング等
	・ 人材の計画採用、定着、育成の一元化	計画中	R6年度計画実施予定
	・ 福利厚生の見直し等	検討中	
	〈いしかわ魅力ある福祉職場の認定取得を目指す〉		
	・ 新規採用者の育成体制	実施	プリセプター制度導入
	・ キャリアパス制度導入、面談や人事評価の実施	実施中	キャリアパス制度作成中
・ 職員にとって働きやすい環境を整備していく	検討中		
・ 休暇取得促進、健康管理に関する取り組みの推進	実施	感染対策として定期的な抗原キット検査を実施	
〈事業継続計画（BCP）の策定と継続的な見直し〉	作成済		
〈設備老朽更新工事〉	実施済	R5.10月完成	
・ いこいフロア空調設備			
・ 施設給湯設備			
〈ファシリティマネジメント〉			
・ 老化による福祉用具の更新	一部実施	福祉ベッド、簡易陰圧面会ブース等	
・ 送迎車更新など	検討中		

2 経営健全化のための取り組みの推進

経営健全化計画における基本方針は、「法人財政基盤並びに職員体制を再構築することで、施設の運営リスクを減らすと共に運営の安定化のため効果が見込まれる具体的な計画を作成し、取り組んでいかなければならない。」とし、計画実施に当たっては、PDCAサイクルの元、随時、検証と見直しを行い効果が上がるように努めました。

取組番号	取組内容	効果（円）		備考
1	公休数の見直し	約	1,180,000	削減
	雇用体制の変更	約	2,100,000	削減
	人員整理	約	1,000,000	削減
2	個別機能訓練の算定			
	(1) デイサービス		1,624,030	収益増
	(2) ショートステイ		945,760	収益増
	(3) 特養		3,989,540	収益増
3	科学的介護推進体制加算の算定		499,900	収益増
4	おむつの使用料(5%削減)		-449,855	前年度比10%増加
5	デイサービス時間外勤務費の削減		1,000,000	削減
6	夜間待機ドライバー廃止		180,000	削減
7	車両給油の決算方法の変更		33,000	削減
8	食費の改定(値上げ)	約	216,000	R5年10月より
9	食費内容の変更	約	26,000	R5年10月より
10	入院者数及び入院日数の削減(10%削減)	約	4,100,000	前年度比35%削減
11	施設整備費の削減		—	R6年度より実施
12	水道光熱費の削減			
	(1) 水道料		526,023	前年度比13%削減
	(2) 電気料		-249,304	前年度比1.3%増加
13	過剰在庫の整理		—	R6年度より実施
合計		約	16,721,094	

※数値は実際の計上値のほか、前年度と比較した際の効果推定値を表記

3 人材育成

組織が最大限機能し生産性を高められるよう、各職員が自身の役割と責任を自覚しながら意欲的に働ける職場づくりに取り組みました。

職員教育において、指導者のスキルアップは介護現場のスキルアップに直結しており、介護現場を担うリーダーを育成するため、主任育成研修を計画し実施しました。

法人理念や基本方針、課題別の研修プログラムを通じて、組織の上位者として意思疎通を図りながら共通意識の浸透に努め、組織の進むべき方向性の共有に取り組みました。

また、新人職員の育成制度(プリセプター制度)の本格導入と運用を開始し、新人職員が安心して、より早く職員として成長できるよう努めました。新人職員のオリエンテーションを効果的に行い、専門職としての適応を促す方法で、一人の新人職員に担当の先輩職員(プリセプター)がつき、6ヶ月の育成期間を通じて人材育成を行いました。

(1)主任育成研修

法人職員として育成したい能力		福祉職・専門職として育成したい能力		社会人として育成したい能力	
日程	前半	担当	後半	担当	実績
4月4日	現在の施設状況ほか 経営理念 基本方針 倫理規定と行動指針 事業計画 法人の沿革と事業の種類 法人で働く職種と役割 法令順守 個人情報保護(SNS) 職員の役割と多職種連携	上本			実施
5月1日	自立支援介護推進とそのひとらしさの尊重 会議と委員会 職員の役割と多職種連携 コスト意識 責任感 協調性・チームワーク 積極性 個別機能訓練 LIFE	西田 山田			実施
6月6日	社会への約束、社会へのお願いごと 介護・支援・保育に対する価値観 社会人としての自覚 ビジネスマナー 身だしなみ	宇野 浅井	接客・来客対応(接遇) 電話対応 責任感 文章力 協調性・チームワーク	宇野 浅井	実施

	挨拶 言葉遣い 時間厳守		思いやる心 気遣い 積極性		
7月4日	地域貢献活動 (清掃活動)	総括	親睦会 ワーキング(目的共有)伝言ゲーム	浅井	実施
8月1日	認知症・認知症ケア	西田	福祉職員の職業倫理 専門職として求められる知識と技術 福祉専門職としてのコミュニケーション技術 アンガーマネジメント	浅井	実施
9月5日	事業継続計画(BCP)	上本	人材育成の取り組みと自己研鑽視線制度 人材育成(OJT) 自己研鑽	上本	保留
10月3日	人事評価シート 自己管理シート(OJT)面談する際のポイント	上本			実績
11月7日	看取りケア(ターミナルケア)	山田	リハビリ ポジショニング・シーティング等(実技)	宇野 斉田	実施
12月5日	人権擁護 虐待防止法、身体拘束防止の取り組み リスクマネジメント	山田	自立支援介護推進とそのひとらしさの尊重 勉強会(水分・排泄・運動・認知症) 意見交換	山田 西田	実施
1月9日	プライバシー保護 やりがいと働きやすさの向上の取り組み	上本	契約者・重要事項説明書の要点 カンファレンスの要点	寺井 山田	
2月7日	法人運営規定、法令順守、内部通報制度 法人の沿革と事業の種類 就業規則と給与規程 やりがいと働きやすさの向上の取り組み ハラスメント防止対策 相談・苦情対応マニュアルと第三者委員会 守秘義務の原則と内部監査の仕組み 社会福祉法	上本	健康管理・ストレスマネジメント(2月) 腰痛予防(2月)	宇野	能登半島地震のため 中止
3月5日	年度振り返り 事業状況(部門・役職・役割等) 収支報告	課長・総括 事務長 各部門	事業計画(R6年度)	上本	

(2) 新人育成研修

氏名	採用日	期間	所属	プリセプター	備考
杉本 雅子	R5.9月	R5. 9月～R6.2月	やすらぎ	川端副主任	介護未経験
干場 由香	R5.9月	R5. 9月～R6.2月	いこい	観音副主任	
丸山 美穂	R5.10月	R5.10月～R6.3月	いこい	中谷副主任	
上野 勇人	R6.1月	R6. 1月～R6.6月	ほがらか	太田副主任	

Ⅱ. 各部門報告

1 社会福祉法人 渚会(法人本部)

理事会

(1)会議内容

①令和5年6月10日(土)午前9時30分

議案第1号 令和5年度資金収支補正予算(第1号)について

議案第2号 令和4年度事業報告書の認定について

議案第3号 令和4年度資金収支計算書の認定について

議案第4号 令和4年度貸借対照表の認定について

議案第5号 令和4年度財産目録の認定について

議案第6号 定時評議員会の日程等について

議案第7号 社会福祉法人渚会役員等の候補者について

議案第8号 //

議案第9号 //

議案第10号 //

議案第11号 //

議案第12号 //

議案第13号 //

議案第14号 //

議案第15号 //

その他

(1)老朽設備更新工事の進捗状況について

(2)老朽設備工事に伴うデイサービス浴室等の修繕について

(3)その他

②令和5年6月27日(火)午前4時30分

議案第1号 理事長の選任について

議案第2号 社会福祉法人渚会評議員選任、解任委員会委員の選任について

議案第3号 //

議案第4号 //

議案第5号 令和5年度石川県介護基盤施設等整備費補助金(介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業分)簡易陰圧面会ブース購入事業にかかる見積もり徴収者について

③令和5年9月22日(火)午前10時00分

報告第1号 令和5年度石川県介護基盤施設等整備費補助金(介護施設等における新型

新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業分)簡易陰圧面会ブース購入事業にかか
 かる見積もり結果について

議案第 1 号 令和 5 年度石川県介護基盤施設等整備費補助金(介護施設等における新型
 コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業分)簡易陰圧面会ブース購入事業にか
 かる物品購入契約の締結について

議案第 2 号 食費の改定について

その他

ア 令和 5 年度事業の中間報告について

イ 入居待機者の状況について

※理事会終了後、老朽設備(空調、給湯)更新工事の現状確認

④令和 5 年 12 月 16 日(土)午 10 時 00 分

議案第 1 号 社会福祉法人渚会役員等の候補者について

議案第 2 号 令和 5 年社会福祉法人渚会臨時評議員会の日程等について

議案第 3 号 特別養護老人ホームちどり園施設長の選任について

その他

ア 令和 5 年度中間決算報告について

※理事会終了後、職員の永年勤続表彰式を実施

⑤令和 6 年 3 月 27 日(水)午前 9 時 30 分

報告第 1 号 令和 6 年能登半島地震について

議案第 1 号 令和 6 年社会福祉法人渚会事業計画(案)について

議案第 2 号 令和 6 年度社会福祉法人渚会資金収支予算(案)について

議案第 3 号 令和 5 年社会福祉法人渚会資金収支補正予算(第 2 号)について

議案第 4 号 社会福祉法人渚会給与規程の一部を改正する規程について

以上、協議議案 29 件・報告事項 2 件・その他 6 件

(2) 期日・出席者

開催期日	開催場所	出席者			
		理事	監事	事務局	その他
令和 5 年 6 月 10 日	ちどり園会議室	7	2	4	-
令和 5 年 6 月 27 日	〃	7	2	4	-
令和 5 年 9 月 22 日	〃	7	1	5	-
令和 5 年 12 月 16 日	〃	7	2	5	-
令和 6 年 3 月 27 日	〃	7	1	4	-

監事会

(1)会議内容

①令和5年6月7日(水)午前10時00分

議案第1号 令和4年度事業報告、財産目録、貸借対照表、収支計算書及び事業活動計算書の監査

以上、事業監査1件

(2)期日・出席者

開催期日	開催場所	出席者		
		理事	監事	事務局
令和5年6月7日	ちどり園会議室	0	2	4

評議員会

(1)会議内容

①令和5年6月27日(火)午後3時00分

報告第1号 令和4年度事業報告書について

議案第1号 令和4年度資金収支計算書について

議案第2号 令和4年度貸借対照表について

議案第3号 令和4年度財産目録について

議案第4号 定時評議員会の日程等について

議案第5号 社会福祉法人渚会役員等の選任について

議案第6号 //

議案第7号 //

議案第8号 //

議案第9号 //

議案第10号 //

議案第11号 //

議案第12号 //

②令和5年12月26日(火)午後3時00分

議案第1号 社会福祉法人渚会役員等の選任について

以上、協議議案12件・報告事項1件

(2)期日・出席者

開催期日	開催場所	出席者			
		評議員	理事	監事	事務局
令和5年6月7日	ちどり園会議室	7	2	2	3
令和5年1月27日	//	7	1	2	4

渚会の概要

(令和6年3月31日)

(1) 法人

名 称	社会福祉法人 渚会
所在地	石川県羽咋郡宝達志水町宿五号 10 番地 2 (H17.3.1 から)
設立認可	平成 4 年 10 月 13 日 (石川県指定長収第 400 号)
役員定員	9 名(理事 6 名以上 7 名以内・監事 2 名) (H29.6.29 から)
代表者	寶達 典久
法人登記	平成 4 年 10 月 13 日

(2) 施設

種 類	特別養護老人ホーム	ショートステイ	デイサービス	居宅介護支援
名 称	特別養護老人ホーム ちどり園	ちどり園 ショートステイ	ちどり園 老人デイサービス	ちどり園 介護相談センター
設置許可	平成 5 年 12 月 6 日	平成 5 年 12 月 6 日	平成 5 年 12 月 6 日	令和 3 年 6 月 25 日
事業開始	平成 5 年 12 月 10 日	平成 5 年 12 月 10 日	平成 5 年 12 月 10 日	令和 3 年 7 月 1 日
定 員	85 名 (地域密着型 20 名含)	15 名	34 名	—
施設長 管理者	勘田 秀昭			山本 久美子

(3) 職員配置

職種	施設長	事務長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	調理員	嘱託医	その他	計
特別養護老人ホーム	1	1	2	(1)	1	3	32	1	1		(1)	8	50
地域密着型			1			2	14					1	18
ショートステイ			1			2	9	1					13
デイサービス				1			8	1					10
居宅介護支援					2								2
合計	1	1	4	1	3	7	63	3	1		(1)	9	93

※調理員は日清医療食品へ外部委託で職員数には含んでいない(8名)

2 施設サービス部門

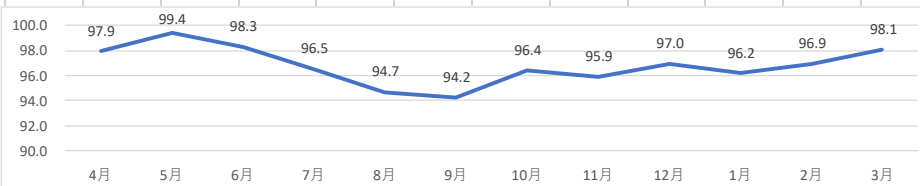
特別養護老人ホームちどり園 (65 床)
 地域密着型特別養護老人ホームちどり園 (20 床)

目標ベッド稼働率 **97%**

実績 **96.8%** 未達

月別利用状況 (R5.4.1～R6.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		令和4年度 合計
特養 (65名)	実人数	64	66	65	61	60	62	61	63	62	61	64	64	753		729
	延人数	1,910	2,016	1,957	1,944	1,898	1,806	1,919	1,875	1,956	1,927	1,832	1,976	23,016	+1085	21,931
地域密着 (20名)	実人数	19	18	19	19	19	20	20	19	20	20	19	19	231		234
	延人数	587	604	550	599	597	596	620	570	599	607	557	608	7,094	+58	7,036
合計 (85名)	実人数	83	84	84	80	79	82	81	82	82	81	83	83	984		963
	延人数	2,497	2,620	2,507	2,543	2,495	2,402	2,539	2,445	2,555	2,534	2,389	2,584	30,110	+1143	28,967
特養稼働率(%)		97.9	100.0	100.4	96.5	94.2	92.6	95.2	96.2	97.1	95.6	97.2	98.1	96.7	+4.3	92.4
特養平均人数		63.7	65.0	65.2	62.7	61.2	60.2	61.9	62.5	63.1	62.2	63.2	63.7	62.9		60.1
地域稼働率(%)		97.8	97.4	91.7	96.6	96.3	99.3	100.0	95.0	96.6	97.9	96.0	98.1	96.9		96.4
地域平均人数		19.6	19.5	18.3	19.3	19.3	19.9	20.0	19.0	19.3	19.6	19.2	19.6	19.4		19.3
全体稼働率(%)		97.9	99.4	98.3	96.5	94.7	94.2	96.4	95.9	97.0	96.2	96.9	98.1	96.8	+3.4	93.4



サービス提供方針の明確化(目指すべき介護を示す)

平成27年度から取り組んでいる「介護力向上講習会＝自立支援介護」の考え方については9年目を迎えた令和5年度においてもちどり園のケアの考え方や取り組みの根幹となっております。

特に食事、水分、排泄、運動、この4つのケアを柱と捉えて重点的に取り組んできました。

具体的には上記のケアを提供する事により、健康状態が整い、入居者が望む生活を送ることができるようにつけていくことが、当園の自立支援介護の目的となっております。

日々のケアのみならず、食事口腔係、排泄係、運動係の三つの委員会活動を通じて、より良いケアの提供に努めており、課題であった尿路感染症による入院者数は、ほぼ横ばいでありましたが、誤嚥性肺炎による入院者数を減らすことができました。また、理学療法士の新規採用に伴い、機能訓練や生活リハビリについても、より専門的に取り組むことができたことも大きな収穫となりました。

自立支援介護においては、全て根拠に基づいたケアを検討し提供しております。その取り組みにより、入居者は「その人らしい生活」や「やりたい事が実現できる生活」を送ることができ、職員にとっても介護士としてのスキルの向上や仕事に対するやりがいの創出に繋がっていくように、今後もこの取り組みを継続して参ります。

自立支援介護の推進(加算の算定)

当園では国が推奨する自立支援介護を推進し、ちどり園のケアの主軸として取り組んでおります。それにより入居者の健康状態の維持向上、職員においては知識の習得や技術の向上などの効果を得られることができております。

その他にも今まで取り組んできたケアが加算として取得できるようになっており、当園でも排泄ケアや褥瘡ケア、機能訓練や日常生活動作など様々な加算を算定しております。これらは加算としての収入増加のみならず、専門的な取り組みの実践やデータのフィードバックなど沢山の恩恵を受ける事となっております。

今後はこれらの加算項目が特別ではなく当たり前となる時代が近づいていると感じており、当園としても、この取り組みを当たり前の取り組みと捉え、これから常に訪れる時代の変化に随時対応できるようにしていきたいと考えております。

多職種連携の強化

ちどり園では介護福祉士の他にも介護支援専門員(ケアマネージャー)や生活相談員、看護師や理学療法士、管理栄養士など様々な職種が在籍しております。

それぞれが専門性を発揮し、入居者の健康状態の維持向上や生活の質の向上の為に議論や検討を重ねて、実際のケアに繋げております。

現場で都度行われているケース検討、日曜日に課題を検討する日曜ケア会議、月に一度全多職種が集まってケアの検討を行う多職種ケア会議、施設全体のケアや課題の検討を行う施設運営会議、これらの検討会を定期的に行うことにより、より良いケアの提供や事故防止、更には不適切ケアの抑制や接遇マナーの向上、職員のスキルの向上にも繋がるよう取り組んでおります。

令和5年度は多職種の関わりを強く意識した取り組みができていたと評価しておりますが、この取り組みにおいても現状に満足するのではなく、常に求め続けていかなければいけないと認識しており、令和6年度においてもこの取り組みを継続して参ります。

目標値達成の手段

目標ベッド稼働率達成のために、「ヒヤリハット数の増加」、「事故発生率の削減」、「入院者数及び入院日数の削減」を重点事項に掲げ、取り組みを行いました。

入院者数及び入院日数の削減については、前年度の 1164 日から 754 日に入院日数を大きく削減することができ、安定したベッド稼働の一助となったと評価しております(前年度比 35%削減)

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトを実践し、統一した口腔ケアの提供に努めるとともに、経口から安全に食事が食べられるよう、多職種等のケア会議で意見交換を行いながら取り組みを実践してきたことが削減できた要因と捉えております。

ヒヤリハット数の増加、事故発生率の削減については、統計システム移行のため比較値の運用は来年度からとなりますが、数値として見える化し、職員への意識づけを図ることでリスクコントロールに繋げていきたいと考えております。

入居者状況

(令和6年3月31日現在)

(1) 市町別状況

							単位:人	
		宝達志水町	羽咋市	かほく市	志賀町	津幡町	合計	
特 養	男性	9	0	0	1	0	10	
	女性	40	9	4	0	1	54	
地域密着	男性	4	0	0	0	0	4	
	女性	14	1	0	0	0	15	
合 計	男性	13	0	0	1	0	14	
	女性	54	10	4	0	1	69	

(2) 性別・年齢別状況

		最高齢[男性:95歳 女性:101歳]													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	合計	平均			
		~59	~64	~69	~74	~79	~84	~89	~94	~99	以上				
特 養	男性	0	0	0	2	2	1	1	3	1	0	10	85.3歳		
	女性	0	0	2	1	1	11	13	13	9	4	54			
地域密着	男性	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	4	89.7歳		
	女性	0	0	0	0	2	3	3	4	3	0	15			
合 計	男性	0	0	0	2	3	2	2	4	1	0	14	89.0歳		
	女性	0	0	2	1	3	14	16	17	12	4	69			

(3) 要介護度別状況

							単位:人	
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
特 養	男性	0	0	4	2	4	10	
	女性	0	4	13	13	24	54	
地域密着	男性	0	0	1	2	1	4	
	女性	1	2	4	3	5	15	
合 計	男性	0	0	5	4	5	14	
	女性	1	6	17	16	29	69	

(4)在籍者の状況

月	在籍者数 ()は県外から		月間入院者数		新規入居者					退居者				
	実人数	延日数	在宅	グループホーム	他の施設	医療機関	その他	家庭復帰	他の施設	医療機関	死亡	その他		
4月	83	(0)	8	68	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0
5月	84	(0)	6	29	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0
6月	84	(0)	5	73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	80	(0)	9	86	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0
8月	79	(0)	9	111	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
9月	82	(0)	8	110	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
10月	81	(0)	7	58	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
11月	82	(0)	6	85	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
12月	82	(0)	5	50	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
1月	81	(0)	7	39	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
2月	83	(0)	2	29	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
3月	83	(0)	2	16	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	984	(0)	74	754	9	1	0	3	0	0	0	7	8	0

(5)入退去者の状況

①R4年度入退居数				①R5年度入退居数				②要介護度別			⑤退居理由			
単位：人				単位：人				単位：人			単位：人			
入居申込	入居	退居		入居申込	入居	退居		要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	死亡	医療機関	看取り
4月	4	4	3	4月	6	2	2	0	0			8	7	5
5月	2	0	1	5月	4	2	1	5	3					
6月	6	4	1	6月	5	0	0	5	5			⑥在籍年数		
7月	6	6	4	7月	3	1	3	3	7			最長	最短	平均
8月	0	0	1	8月	3	2	1					8870	42	1153
9月	9	1	1	9月	4	1	1	③性別			単位：人			
10月	4	5	4	10月	3	1	2	入居	退居	⑦新規入居者の状況(市町別)				
11月	6	4	4	11月	3	1	1	男性	4	1	宝達志水町			羽咋市
12月	4	4	6	12月	3	1	2	女性	9	14	11			2
1月	7	4	3	1月	0	0	1	④入居平均年齢			単位：歳			
2月	6	2	0	2月	6	2	0	男性	女性	平均	⑧入居前待機場所			
3月	5	3	3	3月	13	0	1	80.8	86.7	84.9	自宅	医療機関	GH	
合計	59	37	31	合計	53	13	15				9	3	1	

行事実施表

昨年度までは新型コロナウイルス感染症の感染リスクを考慮し、行事開催において消極的ではありませんでした、令和5年度は感染状況を見極めながら毎月、様々な行事を提供することができました。コロナ禍で敬遠されていた外出や手作りの飲食レクリエーション、また、施設全体での行事開催などを行うことができ、今後の感染症との向き合い方について方向性を示すことができた1年となりました。

月	行事	その他
4月	さくら祭り(各フロア) 花見ドライブ	
5月	母の日ハンドマッサージ 足湯ドライブ	職員健康診断
6月	園芸活動(トマト苗植え) 手作りクッキング(ホットケーキ)	社会貢献活動(周辺地域の清掃活動)
7月	七夕のつどい 手作りクッキング(お菓子作り)	避難誘導訓練
8月	夏祭り(各フロア)	広報誌発行
9月	宝浪漫マラソン応援観戦 百歳のお祝い(國井さん)	
10月	秋の創作活動 運動会	新型コロナウイルスワクチン予防接種(入居者・職員) 救命講習会
11月	紅葉ドライブ 百歳のお祝い(杉本さん)	インフルエンザ予防接種(入居者・職員)
12月	忘年会(各フロア) ちどり園30周年祭	救命講習会
1月		
2月	節分の集い 手作りクッキング(ラーメン作り)	広報誌発行
3月	自宅ドライブ 手作りクッキング(ふきのとう味噌づくり)	消防訓練

地域交流・ボランティア受け入れ

月日	内容	参加者		
		家族	地域住民	ボランティア
	すべて受け入れ中止			
合計		0	0	0

面会

対面	オンライン	合計
1491	4	1495

園内研修参加実績

研修内容	実施日(期間)	実施方法	参加人数	主管
人権擁護・虐待防止のための研修①	4月25日～5月6日	Youtube動画研修	77名	総括主任
事故発生など緊急時の対応	4月17日～23日	Youtube動画研修	82名	総括主任
感染症に関する研修及び訓練 (手洗いチェック①)	4月19日～	手洗い実践	全職員	看護師
交通安全に係る教育	4月11日	デイサービス職員向け	8名	デイ相談員
身体拘束等の適正化のための研修①	5月10日～17日	Youtube動画研修	82名	総括主任
自立支援介護推進及びその人らしさの追求	5月30日、6月6日	集合研修(勤続5年未満職員向け)	14名	総括主任
感染症・食中毒の予防及びまん延防止①	6月5日～14日	Youtube動画研修	83名	総括主任
医療・リハビリに関する教育 (ポジショニング、褥瘡対策、吸痰吸引等)	6月27日～7月7日	Youtube動画研修(誤嚥性肺炎予防)	83名	看護師 理学療法士
自立支援介護推進及びその人らしさの追求	7月18日～7月28日	オリジナル動画研修	全職員	総括主任
認知症及び認知症ケアに関する研修	8月12日～22日	Youtube動画研修	77名	総括主任
自立支援介護推進及びその人らしさの追求	8月12日～22日	Youtube動画研修	全職員	総括主任
人権擁護・虐待防止のための研修②	9月24日～10月3日	Youtube動画研修	81名	総括主任
感染症に関する研修及び訓練①(コロナ)	10月6日～10月31日	ラウンドによるシュミレーション研修	73名	総括主任 看護師
感染症に関する研修及び訓練 (スタンダードプリコーション 手洗いチェック②)	11月1日～10日	Youtube動画研修・手洗い実践	全職員	看護師
感染症に関する研修及び訓練②(ノロ)	11月14日～12月4日	ラウンドによるシュミレーション研修	77名	総括主任 看護師
医療・リハビリに関する教育 (ポジショニング、褥瘡対策、吸痰吸引等)	11月22日	集合研修(ポジショニング)	46名	看護師 理学療法士
ターミナルケア(終末医療)に関する研修	11月15日～25日	Youtube動画研修	79名	ケアマネ
身体拘束等の適正化のための研修②	12月1日～10日	Youtube動画研修	80名	総括主任
介護事故発生防止のための研修	1月7日～16日	Youtube動画研修	80名	総括主任
プライバシー保護の取り組みに関する研修	1月28日～2月6日	Youtube動画研修	86名	総括主任
倫理及び法令厳守に係る研修	1月28日～2月6日	Youtube動画研修	86名	総括主任
非常災害時の対応に関する研修及び訓練①	未実施	卓上シュミレーション予定		相談員
ハラスメント防止に係る研修	2月15日～25日	Youtube動画研修	82名	相談員
非常災害時の対応に関する研修及び訓練②	未実施	実践シュミレーション予定		相談員
経営ビジョンの意識統一	3月28日	集合ミーティング	全職員	相談員
衛生管理に係る教育	3月5日～16日	Youtube動画研修	76名	事務長

外部研修参加実績

月日	研修内容	参加人数	実施方法
5月14日～31日	介護施設における安全対策担当者要請研修	2名	オンライン
5月24日	学卒求人説明会	1名	対面
4月26日	合同入職式	1名	対面
5月30日	第58回日本理学療法士学術研修大会	1名	対面
6月1日	いしかわ魅力ある職場制度	1名	オンライン
6月27日～30日	ユニットリーダー研修実施研修	1名	対面
7月4日	職場環境改善研修会	4名	オンライン
7月13日,9月8日,3月21日	石川県社会福祉協議会21世紀委員会	1名	対面
7月21日、8月1日	中堅職員研修	2名	対面
8月17日	雇用管理責任者講習会（採用から定着するまでの人材育成）	1名	オンライン
8月18日	デイサービスセンター協議会職員研修会	1名	オンライン
8月24日	羽咋在宅研究会（在宅医療連携リーダー研修会）	1名	オンライン
8月26日	福祉施設のためのブラッシュアップ研修	1名	対面
8月29日	LIFEフィードバック	1名	オンライン
9月5日～8日	ユニットリーダー研修実施研修	1名	対面
9月6日	管内特定給食施設等調理業務担当者会議	1名	オンライン
9月9日	明日からの介護を変える～生活リハビリの視点～	4名	オンライン
9月14日、15日	多職種連携による施設ケアマネジメント研修	1名	対面
9月19日	アンガーマネジメント研修	2名	オンライン
9月22日	認知症ケア	1名	オンライン
9月25日	雇用管理責任者講習（メンタルヘルス対策における管理者の役割）	1名	対面
9月30日、10月1日	第39回東海北陸理学療法学術大会	1名	対面
10月7日	ノーリフティング	2名	対面
10月17日	感染症予防研修会	5名	オンライン
11月4日	介護フェスタ	1名	対面
11月8日、27日	初任者研修	2名	対面
11月22日	デイサービスセンター協議会職員研修会2	1名	オンライン
12月1日	介護人材定着研修（中堅介護職員向け）	8名	オンライン
12月11日	ユニット部会	1名	対面
12月15日	介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修会	3名	オンライン
12月18日	高齢者施設における皮膚に多いトラブルのケア	6名	オンライン
12月25日～1月19日	高次脳機能障害の生きづらさを考える	1名	オンライン
12月20日	介護職のための体験交流セミナー～抱げ上げない引きずらない介護～	3名	対面

3 在宅サービス部門

ちどり園デイサービスセンター（定員 34 名）

ちどり園ショートステイ（定員 15 名）

デイサービス目標稼働率 80% **実績 82.9%** 達成

ショートステイ目標稼働率 90% **実績 102.2%** 達成

デイサービス月別利用状況(R5.4.1～R6.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		令和4年度 合計
利用 実 人 数	総合事業	17	15	15	16	17	17	16	14	16	13	12	13	181		126
	介護保険	66	69	72	73	74	72	74	77	73	68	71	76	865		751
	合計	83	84	87	89	91	89	90	91	89	81	83	89	1046	+169	877
利用 延 人 数	総合事業	87	89	89	95	113	111	98	100	101	82	85	95	1,145		818
	介護保険	573	645	640	661	682	656	642	640	623	563	623	670	7,618		6,430
	合計	660	734	729	756	795	767	740	740	724	645	708	765	8,763	+1515	7,248
一日平均利用人数	25.4	27.2	28.0	29.1	29.4	29.5	28.5	28.5	27.8	26.9	28.3	29.4	28.2		23.9	
稼働率(%)	74.7	80.0	82.5	85.5	86.6	86.8	83.7	83.7	81.9	79.0	83.3	86.5	82.9	+10.9	72.0	

ショートステイ月別利用状況(R5.4.1～R6.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		令和4年度 合計
利用 実 人 数	介護予防	0	1	1	1	0	1	0	1	2	2	1	1	11		15
	介護保険	49	47	49	40	44	44	48	44	42	40	44	48	539	+29	510
	合計	49	48	50	41	44	45	48	45	44	42	45	49	550		525
利用 延 人 数	介護予防	0	4	2	3	0	2	0	2	4	14	5	7	43		84
	介護保険	473	499	496	489	493	446	481	416	419	458	463	433	5566		4830
	合計	473	503	498	492	493	448	481	418	423	472	468	440	5609	+695	4914
一日平均利用人数	15.8	16.2	16.6	15.9	15.9	14.9	15.5	13.9	13.6	15.2	16.1	14.2	15.3		13.5	
稼働率(%)	105.1	108.2	110.7	105.8	106.0	99.6	103.4	92.9	91.0	101.5	107.6	94.6	102.2	+12.4	89.8	

事業所の取り組み

新型コロナウイルス感染症の法上の位置づけが5類に移行されたが、高齢者福祉における在宅サービスという事業所の特性を踏まえ、感染の基本対策の継続と、家族との連携強化を図りながら福祉サービスが途切れることなく提供できるよう努めました。

デイサービスにおいては、11/18～30の期間に新型コロナウイルス感染症が利用者3名、職員数名の感染が確認されましたが、濃厚接触者となった方の健康観察や、利用中の過ごし方の配慮、家族との情報共有を密接に行うことで、更なる感染拡大を防ぎサービスを継続することができました。個々の利用状況や家族や本人の希望を第一と考え、柔軟なサービスを実施することにより、年間の安定した稼働率の確保につながりました。

来年度は家族や利用者の満足度という観点をより大切に、利用者の意向を確認するための定期的なアンケートの実施が必須であると考えております。

目標達成への手段

目標ベッド稼働率達成のために、「デイサービス及びショートステイのブランディング化」、「他事業所のケアマネジャー等への広報活動」ほかを重点事項に掲げ、取り組みを行いました。

国が主導する地域包括ケアシステムを推進し、引き続き住み慣れた自宅や地域での生活が継続できるように、心身の能力維持・向上を目標とした個別の機能訓練の運用を開始しました。

専門職(理学療法士)の介入により、利用者の心身能力や日常生活の動作を深くアセスメントしながら、高品質な機能訓練や生活リハビリの提供に努めました。

「機能訓練ができるデイサービス」として、地域の関係事業者への一定の周知も進み、利用者及び家族からのニーズも拡大しており、特色ある事業所づくりに向けた第一歩となる年度となりました。来年度は機能訓練の質にこだわり、定期的な効果測定を実施しながら、心身の機能維持向上を数値として捉え、見える化することで、自身の健康維持、機能訓練の意欲向上につながるような仕組み作りに取り組んでいきたいと考えております。

個別機能訓練

(1) デイサービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
機能訓練実施者	7	14	29	30	35	36	45	40	45	39	36	43	33.3
デイサービス登録数	66	70	71	73	74	73	75	75	72	69	70	76	72.0
機能訓練加算算定率	10.6%	20.0%	40.8%	41.1%	47.3%	49.3%	60.0%	53.3%	62.5%	56.5%	51.4%	56.6%	45.8%

(2) ショートステイ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
機能訓練実施者	—	—	0	0	4	5	6	6	6	6	6	8	4.7
ショートステイ登録数	—	—	49	40	44	44	48	44	42	41	45	50	44.7
機能訓練加算算定率	—	—	0%	0%	9.1%	11.4%	12.5%	13.6%	14.3%	11.5%	10.7%	13.1%	9.6%

行事実施表

(1)デイサービス

月	行事活動	グループでの余暇活動	個別の余暇活動
4月	お花見ドライブ(季節行事)	園芸活動(土づくり)	季節の塗り絵
5月	節句の集い	手芸クラブ(刺繍)	習字クラブ
6月	公園散歩	習字クラブ(季節の言葉)	新聞・雑誌・読書
7月		川柳コンクール	季節の手作業
8月	夏まつり		将棋・囲碁
9月	敬老会	手芸クラブ(編み物でハロウィン)	編み物クラブ
10月	収穫祭(季節行事)	体操クラブ(リズム体操)	裁縫クラブ
11月	紅葉ドライブ	園芸活動(寄せ植え)	園内散歩
12月	クリスマス会、忘年会	干支作成、手作りおやつ	テーブルゲーム
1月		笑いヨガ(オンライン交流)	あたまの体操
2月	節分の集い	笑いヨガ	軽体操
3月	ひな祭り	季節の作品制作(つるし桜)	季節の回想
			園芸クラブ
			ほか

誕生会(毎月) 身体機能の維持向上を目的とした運動プログラム(随時) 体重測定(毎月)

(2)ショートステイ

月	行事活動	グループでの余暇活動	個別の余暇活動
4月	お花見散歩(季節行事)	歌で季節を感じよう(春)	季節の塗り絵
5月	端午の節句(季節行事)	公園散歩 菖蒲湯	習字クラブ
6月	お楽しみ会	季節の作品制作(七夕)	新聞・雑誌・読書
7月	七夕の集い	筋力アップトレーニング	テレビ観賞
8月			季節の手作業
9月	敬老会		カードゲーム
10月		文化祭作品制作	将棋・囲碁
11月	文化祭(季節行事)	筋力アップトレーニング	編み物クラブ
12月		歌で季節を感じよう(冬)	裁縫クラブ
1月			園内散歩
2月	お楽しみ会	筋力アップトレーニング	軽体操
3月	ひな祭り	季節の作品制作(桜)	季節の回想
			あたまの体操
			足湯を楽しもう♪
			ほか

誕生会(毎月) 身体機能の維持向上を目的とした運動プログラム(随時)

4 居宅介護支援部門

ちどり園介護相談センター

標準担当件数 **30 件/人** (予防委託含む)

実績 **34.3 件** 

実績報告

区分	事業対象	要支援		要介護					居宅サービス 作成依頼数
		1	2	1	2	3	4	5	件数
4月	2	9	5	20	7	7	5	1	56
5月	2	8	7	23	8	6	4	1	59
6月	2	8	8	23	10	5	4	2	62
7月	1	7	9	23	10	5	5	2	62
8月	1	8	9	24	12	4	4	2	64
9月	1	10	8	25	10	4	3	0	61
10月	1	13	8	28	12	6	3	0	71
11月	1	12	10	29	12	4	3	1	72
12月	1	14	11	31	11	4	3	1	76
1月	1	14	10	33	9	5	4	2	78
2月	0	14	10	34	9	5	5	3	80
3月	0	13	9	39	9	5	5	3	83
合計	13	130	104	332	119	60	48	18	824

事業所の取り組み

事業所開設から3年目となり、令和5年度は適切な支援の継続とともに「標準担当件数30件(予防委託含む)」という目標達成に向けて日々努めてきました。基本的に断らない姿勢で受け入れ、支援の質を維持していく事は業務負担も多く、困難な状況も多々ありましたが、徐々に目標値に近づけることができました。

担当する利用者数については、前年度末は54名でありましたが、令和5年度末には82名と増加しております。また、ケアプランの作成数については、前年度496件を大きく上回り、前年度比166.1%となり満足いく結果となりました。今後は業務負担の軽減に努め、支援の質を維持しながら目標値を達成できるよう取り組んで参ります。

研修・会議等

4月	事業所ミーティング	山本、松本
	事業計画の把握と浸透	山本、松本
	園内研修(緊急時対応)	山本、松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 3回	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 1回	松本
	施設運営会議	山本
5月	主任育成研修・機能訓練係ミーティング	山本
	事業所ミーティング	山本、松本
	石川県介護支援専門員協会第23回定期総会	山本、松本
	介護支援専門員倫理綱領	
	園内研修(身体拘束適正化)	山本、松本
	施設運営会議	山本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 2回	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 1回	松本
	園内研修(高齢者虐待防止)	山本、松本
	「はくい在宅研究会」打ち合わせ会	山本
	他法人合同研修会	山本、松本
6月	園内研修(食中毒予防)	山本、松本
	事業所ミーティング	山本、松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	地域緩和ケア web seminar	松本
	施設運営会議	山本
	園内研修(誤嚥性肺炎予防)	山本、松本
7月	事業所ミーティング	山本、松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	令和5年度宝達志水町介護支援専門員(第1回研修会)及び介護サービス事業所合同研修会	山本
	施設運営会議	山本
	園内研修(自立支援介護)	山本、松本
	認知症疾患医療研修会	松本
	一緒にやろう勉強会(医療介護連携)	松本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 1回	山本
8月	事業所ミーティング	山本、松本

	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	令和5年度石川県かかりつけ医等認知症対応力向上研修	松本
	施設運営会議	山本
	一緒にやろう勉強会	松本
	はくい在宅研究会 在宅医療連携リーダー研修会	山本
	第2回事業所・病院連絡会	山本
	園内研修(認知症)	山本、松本
9月	事業所ミーティング	山本、松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	山本、松本
	第32回 はくい在宅研究会 在宅医療連携リーダー研修会	山本
	施設運営会議	山本
	一緒にやろう勉強会	松本
	金沢支部研修会	松本
	他法人合同研修会	山本、松本
	園内研修(虐待防止)	山本、松本
10月	事業所ミーティング(書面)	山本、松本
	はくい在宅研究会 2回	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	松本
	宝達志水町終末期ケアフォーラム	山本
	園内研修(感染対策)	山本・松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会 2回	山本
	主任介護支援専門員更新研修1. 2. 3. 4/9回	山本
11月	事業所ミーティング	山本・松本
	第2回宝達志水町介護支援専門員研修会(民生委員合同研修)	山本・松本
	令和5年度第2回石川県介護支援専門員協会研修	山本
	石川県介護支援専門員協会 能登中部・北部支部 合同研修	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	山本・松本
	主任介護支援専門員更新研修5. 6. 7. 8/9回	山本
	園内研修(看取り)	山本・松本
	石川中央地区在宅医療連携リーダー研修会	松本
	施設運営会議	山本
	第33回 はくい在宅研究会 事例検討会	山本
	令和5年度「難病講演会」1. 2. 3/3回	山本・松本
12月	事業所ミーティング	山本・松本
	主任介護支援専門員更新研修 9/9回	山本

	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	山本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	宝達志水町高齢者虐待防止研修会	山本・松本
	施設運営会議	山本
	はくい在宅研究会	山本
1月	事業所ミーティング	山本・松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	「認知症リハビリテーション」研修会	松本
	園内研修(倫理・法令遵守)(個人情報とプライバシー)	山本・松本
2月	事業所ミーティング	山本・松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	園内研修(ハラスメント)	
	介護予防ケアマネジメント実践力強化研修	松本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	山本・松本
	施設運営会議	山本
	第2回地域リハビリテーションセミナー	山本・松本
3月	事業所ミーティング	山本・松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	園内研修(衛生管理)	山本・松本
	令和5年度在宅医療推進事業成果発表会	山本

Ⅲ. その他

1 新型コロナウイルス感染症ほかの対応

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、5類感染症へと移行となりましたが、高齢者福祉施設の特性に鑑み、これまで同様、基本的な感染対策を継続しながら感染管理しております。「感染を持ち込まない」という視点を大切にしながら、職員は週2回の抗原検査キットでの検査を実施し職務についております。しかしながら、感染源をすべて取り除くことはできず、何度か集団感染を招いてしまいました。年度を総評すると、職員の懸命な感染管理により一定の感染リスクへの対応はできていたと評価しております。

フロア	要因	感染者数		発生から収束の期間	
		利用者	職員		
そよかぜ	新型コロナウイルス	7名	2名	令和5年 8月22日～ 9月 8日	18日間
デイサービス	新型コロナウイルス	4名	3名	令和5年11月18日～11月30日	13日間
そよかぜ	風邪症状	20名	6名	令和6年 1月21日～ 2月11日	21日間
ほがらか(ぬくもり)	風邪症状	11名	0名	令和6年 1月29日～ 2月19日	22日間

2 能登半島地震の対応

1月1日に発生した能登半島地震に伴い、当法人は1月8日よりショートステイを10床拡大し、宝達志水町以北の被災者を優先的に受け入れてきました。

この地域は、発災直後よりインフラ(電気・ガス・水道など)が保たれており、奥能登地区の要介護高齢者の受け入れを最前線で行ってきました。発災直後は、新型コロナやインフルエンザ等流行もあったため、多目的に使用できる大ホールをパーティション等で仕切り、近隣の福祉用具レンタル事業所から介護ベッドの搬入協力を得て受け入れ支援を行ってきました。

既存の福祉サービスを維持しながら、福祉避難所を運営していくことは予想以上に困難であり、当初は自施設の各サービス部門から応援職員を捻出し対応しておりましたが、災害規模から考えると、ある程度中長期となる事が考えられたため、全国老人福祉施設協議会災害派遣チームDWAT や全国社会福祉協議会からの派遣職員に福祉避難所の運営として応援をいただきながら受け入れを行いました。

激震地ではない外縁地で福祉の支援を行っている施設では、なかなか注目が集まらず、シームレスに支援していくことが難しい状況であると感じるとともに、このような課題を、時世に伝え大規模災害の対応強化に繋げていきたいと強く感じております。

1月	状況、対応等
1	能登半島地震発災、施設入居者、職員、設備に直接被害なし
	大津波警報発令、避難者がちどり園周辺に集まり出す
	ちどり園内解放(ふれあい広場、デイサービス、いこい廊下、会議室)
	福祉避難所として、2名の受け入れ(ショートステイ)
	約60名程度、施設にて一夜を過ごす(車中泊も)
2	志雄側道路の亀裂確認
	避難所閉鎖(避難者を他の避難所へ案内)
	断水
3	断水復旧、経営緊急ミーティング(フロア開設を決定)
4	避難所計画作成、町に物品依頼、県にショートステイ拡大を打診
5	パーティション、段ボールベットほか10部屋分入荷
6	避難所準備、職員確保、勤務調整、
	支援物資を運搬(秀楽苑)
8	福祉避難所(ふれあいフロア)開設、被災者2名受け入れ
9	被災者4名受け入れ
	支援物資を運搬(はまなす園)
10	福祉用具レンタル業者より福祉ベット3台入荷

11	県長寿社会課と協議(避難者の取扱い区分の確認)
12	被災者1名受け入れ、福祉用具レンタル業者より福祉ベット3台入荷
14	被災者1名受け入れ、理事長へ近況報告
15	福祉用具レンタル業者より福祉ベット3台入荷
16	地域包括支援センターとの連携確認
	理事長視察、訓示
17	福祉用具レンタル業者より福祉ベット3台入荷
	大阪より応援職員1名受け入れ(17日～22日)
19	被災者2名受け入れ、県から支援物資(水)
21	避難所パーティション等の補強工事
22	パーティション追加入荷、応援職員の宿泊場所検索
24	被災者1名受け入れ、ベット1台レンタル入荷
26	愛知より応援職員2名受け入れ(27日～30日)
	応援職員の宿泊場所について協力依頼(おばちゃんち)
2月	
1	施設内より月間応援職員3名調整(ほがらか、いこい、デイ)
3	長野より応援職員を1名受け入れ(4日～8日)
	大阪より応援職員を2名受け入れ(4日～8日)
5	被災者1名退居(他施設へ移動)
	東京より応援職員2名受け入れ(6日～9日)
	静岡より応援職員1名受け入れ(6日～10日)
6	被災者の取り扱いについて混乱 県へ報告し国への上申を伝える
7	被災者1名受け入れ
8	茨城より応援職員1名受け入れ(8日～22日)
10	大阪より応援職員2名受け入れ(11日～15日)
13	被災者1名受け入れ
14	応援職員用にレンタカー借り入れ(2ヵ月間)
17	大阪より応援職員2名受け入れ(18日～22日)
18	被災者2名退居(自宅)
23	大阪より応援職員2名受け入れ(24日～28日)
26	レクリエーション(明石焼き作り)

27	被災者1名受け入れ(富来病院) 福祉避難所ボランティア1名受け入れ(27日～3月1日)
28	福祉避難所運営についてNHK東京電話取材あり
3月	
1	施設内より月間応援職員3名調整(そよかぜ、やすらぎ、デイ) 埼玉県より応援職員1名受け入れ(2日～9日) 住宅被害災害見舞金の申請(法人、互助会)、能登半島地震の義援金への協力願い
5	被災者1名退居(他施設へ)
9	被災者1名体調不良の為救急搬送(入院→退居) 福祉避難所ボランティア1名受け入れ(9日、20日)
10	東京都より応援職員1名受け入れ(11日～14日)
11	富山県より応援職員1名受け入れ(11日～15日)
13	静岡県より応援職員1名受け入れ(14日～17日)
14	福祉避難所運営についてNHK東京電話取材あり
15	被災者1名退居(自宅へ) 福祉避難所ボランティア1名受け入れ
18	被災者1名退居(他施設へ)
19	富山県より応援職員1名受け入れ(19日～23日) ふれあいフロアでの福祉避難所閉鎖決定(~3/31)
21	兵庫県より応援職員1名受け入れ(22日～26日)
22	東京都より応援職員1名受け入れ(23日～26日)
24	兵庫県より応援職員1名受け入れ(25日～28日)
25	被災者2名特養入居調整(移動) 東京都よりボランティア1名受け入れ(25日～28日)
31	被災者4名他フロアへ移動 ふれあいフロアでの福祉避難所を閉鎖
4月	
1	いこいフロア被災者4名、ほがらかフロア被災者2名対応
6	被災者1名退所(他施設へ)
8	宮城県より応援職員2名受け入れ(8日～9日、8日～11日)
14	東京都より応援職員3名受け入れ(14日～15日)

16	大坂府より応援職員1名受け入れ(16日～19日)
	埼玉県より応援職員1名受け入れ(16日～18日)
22	宮城県より応援職員2名受け入れ(22日～23日)
26	被災者1名退居(他施設へ)
5月	
10	被災者2名特養入居契約

避難者状況

	1月	2月	3月	4月	5月	合計
避難者実人数	15	15	13	9	7	59
避難者延人数	268	356	311	222	170	7,825

単位：人

応援職員状況

NO	窓口	場所	法人名	施設名	資格等	性別	活動期間
1	全社協	大阪市西成区	社会福祉法人双洋会	特別養護老人ホームかがやき	施設長	男性	1/17～23
2	全労協DWAT	愛知県瀬戸市	社会福祉法人ふたば福祉会	特別養護老人ホームウィローふたば	介護福祉士	男性	1/26～30
3	全労協DWAT	愛知県瀬戸市	社会福祉法人ふたば福祉会	ふたばデイサービスセンター	生活相談員	男性	1/26～30
4	全社協	長野県佐久市	社会福祉法人佐久福寿園	特別養護老人ホーム佐久福寿園	介護福祉士	男性	2/3～9
5	全社協	大阪府吹田市	社会福祉法人みなと寮	養護施設千里寮	社会福祉士	男性	2/4～8
6	全社協	大阪府大阪市	社会福祉法人みなと寮	特別養護老人ホーム愛港園	介護福祉士	男性	2/4～8
7	全社協	茨城県水戸市	社会福祉法人ユーアイ村	特別養護老人ホームユーアイの家	介護福祉士	男性	2/8～22
8	全社協	大阪府大阪市	社会福祉法人みなと寮	特別養護老人ホーム愛港園	柔道整復師	男性	2/11～15
9	全社協	大阪府吹田市	社会福祉法人みなと寮	養護施設千里寮	介護職員	女性	2/11～15
10	全社協	大阪府大阪市	社会福祉法人みなと寮	みなと寮		男性	2/18～22
11	全社協	大阪府大阪市	社会福祉法人みなと寮	特別養護老人ホーム愛港園	介護福祉士	男性	2/18～22
12	全社協	大阪府大阪市	社会福祉法人みなと寮	特別養護老人ホーム愛港園	介護福祉士	男性	2/24～28
13	全社協	大阪府大阪市	社会福祉法人みなと寮	みなと寮	社会福祉士	男性	2/24～28
14	全社協	大阪府大阪市	社会福祉法人みなと寮	みなと寮		男性	2/24～28
15	全社協	静岡県磐田市	社会福祉法人デンマーク牧場福祉会	特別養護老人ホームディアコニア	介護福祉士	男性	2/6～10
16	老施協DWAT	東京都羽村市	社会福祉法人 亀鶴会	特別養護老人ホーム神明園	施設長	男性	2/5～9
17	老施協DWAT	東京都羽村市	社会福祉法人 亀鶴会	特別養護老人ホーム神明園	役員部長	男性	2/5～9
18	ボランティア	東京都北区		無所属	介護福祉士・ケアマネ	女性	2/27～3/1
19	ボランティア	東京都北区		無所属	介護福祉士・ケアマネ	女性	2/27～3/1
20	全社協	埼玉県深谷市	社会福祉法人両宜会(旧ウギカイ)	特別養護老人ホームひびき	介護実務者研修	男性	3/2～9

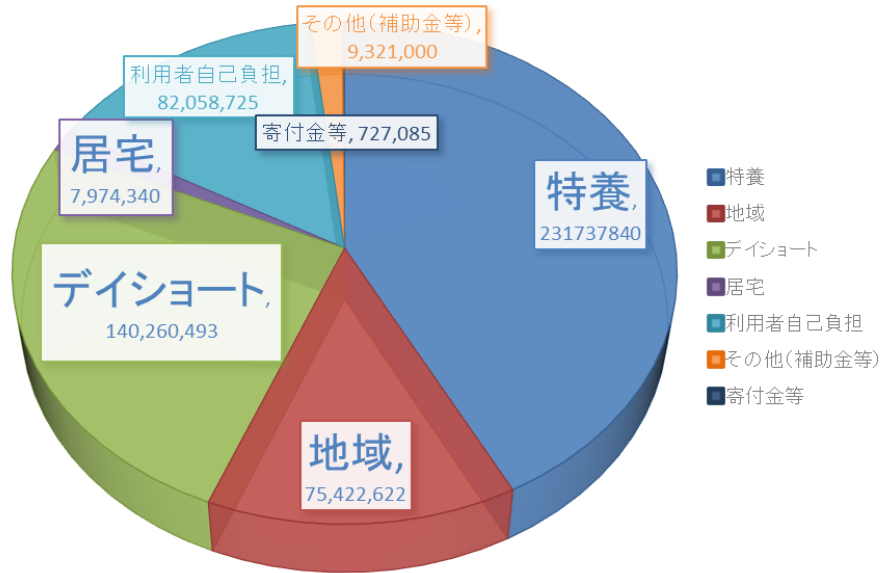
21	老施協DWAT	東京都羽村市	社会福祉法人 亀鶴会	特別養護老人ホーム神明園	副園長笑いヨガ	女性	3/10～14
22	ボランティア			宝達志水病院	看護師 PHN	女性	3/9、3/20
23	全社協	静岡県富士市	一般社団法人TASUKERU FUJIYAMA	訪問介護にじいろ	介護福祉士・管理者研修	女性	3/14～17
24	全社協	富山県黒部市	宇奈月福祉会	おらはうす宇奈月	介護福祉士	女性	3/11～15
25	全社協	富山県黒部市	宇奈月福祉会	おらはうす宇奈月	介護福祉士	女性	3/19～23
26	全社協	大阪府池田市	社会福祉法人 聖隷福祉事業団	花屋敷栄光園	介護福祉士	男性	3/25-28
27	ボランティア	東京都北区		無所属	介護福祉士・ケアマネ	女性	3/25-28
28	ボランティア	宝達志水町子浦		一般		女性	火・水・金の午前中
29	老施協DWAT	東京都羽村市	社会福祉法人 亀鶴会	特別養護老人ホーム神明園	柔道整復師	男性	3/22-26
30	全社協	兵庫県川西市	社会福祉法人 友朋会	特別養護老人ホーム清和苑ゆうホーム	介護福祉士	男性	3/22-26
31	全社協	宮城県仙台市	医療法人社団清山会(セイザンカイ)	松森地域包括支援センター	介護福祉士・支援専門員	男性	4/8-12
32	全社協	宮城県仙台市	医療法人社団清山会(セイザンカイ)	介護老人福祉施設いづみの杜	介護福祉士	男性	4/8-9
33	全社協	東京都三鷹市	社会福祉法人たま紫水会	特別養護老人ホームみたか紫水園	管理(介護福祉士)	女性	4/14-15
34	全社協	東京都三鷹市	社会福祉法人たま紫水会	特別養護老人ホームみたか紫水園	ケアスタッフ(介護福祉士)	女性	4/14-15
35	全社協	東京都三鷹市	社会福祉法人たま紫水会	特別養護老人ホームみたか紫水園	ケアスタッフ(介護福祉士)	女性	4/14-15
36	全社協	宮城県仙台市	医療法人社団清山会(セイザンカイ)	介護老人保健施設さくらの杜	理学療法士	男性	4/22-24
37	全社協	宮城県仙台市	医療法人社団真友会(シンユウカイ)	介護老人保健施設きぼうの杜	介護福祉士	男性	4/22-24
38	全社協	大阪府東大阪市	社会福祉法人玉美福祉会	八戸ノ里向日葵(ヤエノサトヒマワリ)	介護福祉士	男性	4/16-19
39	全社協	埼玉県ふじみ野市	社会福祉法人崇徳会(スウトクカイ)	特別特別養護老人ホームマザーアース	ケアワーカー	男性	4/16-18
40							

全国からの応援職員 34 名

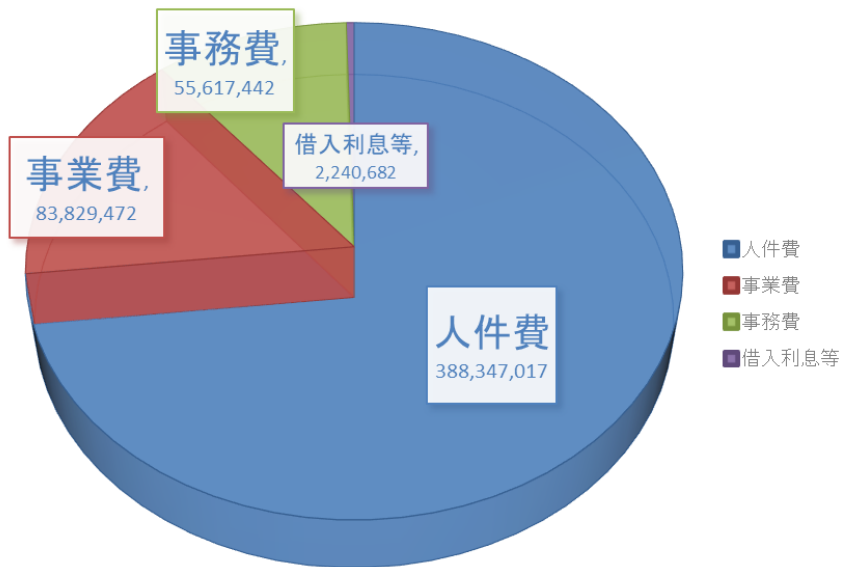
福祉避難所ボランティア 5 名

以上

事業活動による収入 547,502,105円



事業活動による支出 530,034,613円



事業活動における収支差額
17,467,492円